

項目		説明
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	がん専門病院で経験した COVID-19 感染後に間質性肺炎の増悪を認めNST 介入をした一例
	研究目的	当センターでは中等症までの COVID-19 感染患者を受け入れており重症患者の経験は少ない. COVID-19 治療後に重度の呼吸不全へ進行した患者に NST 介入した症例を経験したため報告する.
	研究対象者	2021 年 7 月から 2021 年 9 月に当センター呼吸器内科にて間質性肺炎の治療を受けた患者.
	研究期間	西 暦 2 0 2 2 年 6 月 6 日 ~ 西 暦 2 0 2 3 年 3 月 3 1 日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)		<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物 (尿・便) <input checked="" type="checkbox"/> その他 (食事摂取記録) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録
試料・情報の 管理について の責任者	当センター研 究責任者	伊藤 洋平
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診 療科/部局等	栄養管理科、薬剤科、歯科口腔外科、胃食道外科
	共同研究の場合、共同研 究機関および各施設で の研究責任者	なし
試料・情報の利用停止および 情報公開に関する窓口		神奈川県立がんセンター 栄養管理科 伊藤洋平 045-520-2222 (内線 5674)